

開館記念展Ⅶ

衣 真一郎展

KOROMO Shinichiro

— 古墳とピラミッド —

■ 令和7年 3月15日(土) ▶ 4月14日(月)

10:00~17:00 火曜休館

■ 観覧料 300円 中学生以下、65歳以上、
障害者手帳をお持ちの方と付添の方1名は無料

■ 渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館企画展示室

- オープンレセプション 3月15日14:00~
- ワークショップ 3月22日



《古墳とピラミッド》2011年



つながりひろがる あおぞら美術館
渋川市美術館
桑原巨守彫刻美術館

渋川市役所第二庁舎1階西 企画展示室
10:00~17:00 (入場は16:30まで) 火曜休館
群馬県渋川市石原6-1 0279-25-3215





《サブ》2012年



《Ice Hockey》2019年



《Town》2019年



《積み重なる風景》2023年

伊香保は自転車も使えないくらい坂のある町だ。
 生活する中で上り下りする感覚は特別なものだった。
 そこから見える赤城や小野子、子持山、そして広がる平野は、
 私にとっての原風景だ。
 今ありためて、目の前や足元の風景を丁寧に見つめることは
 大切なことだと思っている。
 いつでも絵は、その先に連れていってくれる。

衣 真一郎

衣 真一郎展

KOROMO Shinichiro

— 古墳とピラミッド —



撮影:木暮伸也

Profile

衣 真一郎 Shinichiro Koromo

- 1987 群馬県渋川市(旧伊香保町)生まれ
- 2013 東京造形大学造形学部美術学科絵画専攻卒業
- 2014-15 パリ国立高等美術学校交換留学
- 2016 東京藝術大学大学院美術研究科絵画専攻油画修了

【主な個展】

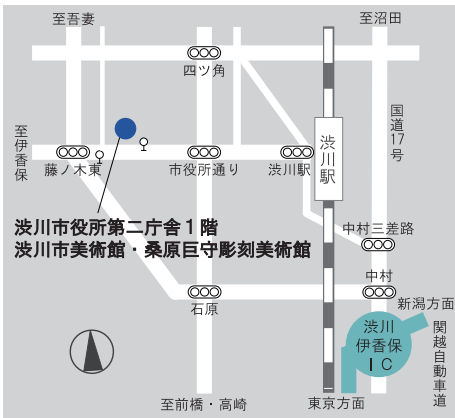
- 2016 「Town」 switch point (東京)
- 2018 「山と畑」 ya-gins (群馬)
- 2019 「project N 75 衣真一郎」東京オペラシティアートギャラリー (東京)
- 2023 「横たわる風景」 See Saw gallery + hibit (愛知)
「curator's vol.4 衣真一郎 “古墳、山”」GALLERY TAGA 2 (東京)
- 2024 「積み重なる風景」KATSUYA SUSUKI GALLERY (東京)
「CONMINI No.4 ミニマル アート 衣真一郎」Ais Gallery (群馬)

【主なグループ展】

- 2017 「群馬青年ビエンナーレ 2017」群馬県立近代美術館 (群馬)
「BankART Bank Under35 2017」BankART Studio NYK (神奈川)
- 2018 「para nature」EUKARYOTE (東京)
「The rising generation 16 衣真一郎 高橋敬子」渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館 (群馬)
- 2020 「デジチェーン」トーキョーアーツアンドスペース本郷 (東京)
- 2021 「VOCA展 2021」上野の森美術館 (東京)
- 2022 「あの風景を探しに美術館へ」高崎市美術館 (群馬)
「絵になる風景」ポータルズ・アートミュージアム NO-MA (滋賀)
「River to River 川のほとりのアートフェス 2022」広瀬川美術館 (群馬)
- 2023 「三菱商事アート・ゲート・プログラム 2021-2022 支援アーティスト6組による新作展」代官山ヒルサイドフォーラム (東京)
- 2024 「ハニワと土偶の近代」東京国立近代美術館 (東京)

【受賞】

- 2023 「上毛芸術文化賞」



交通アクセス

- ◆関越自動車道 渋川伊香保I.C.から車で約7分
- ◆JR上越線 渋川駅から徒歩約14分
- ◆日本中央バス「女子校入口」下車すぐ

渋川市美術館・桑原巨守彫刻美術館の開館記念展最終弾は、伊香保町出身の画家、衣 真一郎の個展です。衣作品の特徴である古墳や風景をモチーフにした作品に加え、現在の作風に至るまでの学生時代の作品や生まれ育った渋川伊香保での記憶や経験を元に描いた作品などを展示。県内外で活躍する新進気鋭の作家の原点に迫ります。